

令和8年度 校長より ⑥

34名の生徒がマレーシアに向けて元気に出発いたしました。7月25日(土)から5泊7日でマレーシア短期海外語学研修が行われました。初日は夜21時に羽田空港第3ターミナルに集合し、23時30分の便でクアラルンプールに向かいました。2日目は朝6時には到着し、空港で朝食を取った後に王宮、マーケット、美術館、洞窟などの市内観光を行いました。3日目からは現地のインターナショナルスクールである REAL Schools と交流しながら4日間かけて様々なプログラムで語学研修を行いました。また、5日目の7月29日(水)午後には、本校に指定校推薦枠のあるテイラーズ大学を訪問して、日本からの留学生や現地学生と交流しながら留学生活や英語教育プログラムを体験しました。6日目の7月30日(木)午後には現地大学生とバディを組み、クアラルンプール市内を自由散策する自主研修を行いました。最終日の7月31日(金)はクアラルンプール空港から14時15分に出発し、夜22時15分に羽田空港に到着し、その後貸切バスで横須賀中央駅、JR 久里浜駅へと向かい、下車後に保護者とともに帰りの途につきました。参加した生徒たちはプログラムを通じて存分にマレーシアを満喫した様子で、多くの生徒からまた来年度も参加したいとの声があがっていました。生徒たちにはこの度得ることのできた経験を自分の将来や今後の学校生活に活かすとともに、自分の家族や親しい友人に広く深くそして少しでも多く伝えてほしいと思います。引率いただきました先生方、送り迎えにご協力いただきました保護者の皆さん、誠に有難うございました。

お陰様で今年度の本校への来場者は昨年度を上回ることができました。8月7日(金)は、横須賀総合高等学校で横須賀三浦地区公私合同説明・相談会が開催されました。今年度は鎌倉湘南地区での説明・相談会と日程が重なってしまったため、全体での来場者数が1,848名と減少しましたが、本校会場へは755名の方にご来場いただき、55名ほど増加させることができました。昨年度は本校生徒の学校生活の様子を中心にお話させていただいた所ですが、今年度は本校が昨年度から進めている学校改革によりスタートした教育活動や教育環境(新たな教育課程、新たな英語教育プログラム、新たな進路指導方針、海外短期語学研修、生徒主体の学校行事、新制服・体育着等の導入、弁当注文システムの導入)などを中心にお話させていただきました。横須賀大津高等学校は大きく様変わりしています。本校のこうした姿勢にご注目いただくとともに、高校受験の志望校の一つとしてお考えいただければ幸いです。よろしくお願い致します。

令和8年8月

神奈川県立横須賀大津高等学校 校長 幸田 隆